

# 美唄鉄道東明駅舎・4110形式十輪連結タンク機関車2号/美唄市



## ～現存する美唄鉄道唯一の駅舎の風景～

1948（昭和23）年1月に東明駅（駅舎は三井炭鉱から美唄炭鉱へ寄贈）が開業しました。

美唄鉄道の廃止により、常盤台・美唄炭山・我路・盤の沢の駅は撤去されましたが、唯一残った東明駅舎が1972（昭和47）年に美唄鉄道関係資料と一緒に三菱鉱業（株）から市へ寄贈されました。

美唄鉄道（株）は、1915（大正4）年に発足し、1972（昭和47）年に三菱美唄炭鉱が閉山するまで、石炭輸送と東美唄地域3万人の足として活躍しました。この機関車は美唄鉄道が三菱造船（株）神戸造船所に特別注文して製造された十輪連結という急勾配用の機関車です。急勾配と曲線に強く、降雪にも支障がないように設計されていました。

1972（昭和47）年5月の廃線に伴って市に寄贈され、1976（昭和51）年6月には美唄市指定文化財に指定されました。

住所	〒072-0807 美唄市東明5条2丁目
公開状況	公開中（冬期間は除雪がされていないため見学不可）
アクセス （自動車）	札幌から約54km 約37分 【道央自動車道 美唄IC降 約5分】
アクセス （公共交通機関）	札幌から約53分 JR函館本線 美唄駅降車～市民バス 東明5条バス停降車
問い合わせ	美唄市教育委員会生涯学習課 電話：0126-62-3131
URL	<a href="http://www.city.bibai.hokkaido.jp/jyumin/docs/2019052000027/">http://www.city.bibai.hokkaido.jp/jyumin/docs/2019052000027/</a>